

環境学習お助け情報

保存版「教師用参考資料」
2016年6月号

この「環境学習お助け情報」は、学校で環境学習を実施する際の参考に発行しています。

今回のテーマは「地球温暖化」

「奇跡の星 生命をはぐくむ大気の薄い膜」



きれいだなあ
でもこんなに薄いんだ



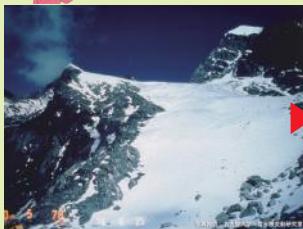
© NASA/iss042e311037/www.flickr.com

地球は、「奇跡の星」と呼ばれる青く美しい星です。太陽からの距離が程よく、大気に包まれ、生命が存在するための条件が備わっています。大気は宇宙からの様々な電磁波を跳ね返し、水を循環させ、生物が住める状態を維持してくれています。

地上に植物が誕生してからは、光合成を行うことでそれまであった大量の二酸化炭素(CO_2)を吸収して酸素を作り出し、窒素と酸素は一定の成分濃度を保ってきました。ところが産業革命以後の人間による生産活動により、大量の二酸化炭素が大気中に戻され、これが主な温室効果ガスとなって働き、太陽から地上に降り注いだ熱が宇宙空間に戻らずに大気中にとどまり、熱が海水や陸地に吸収されています。これが地球温暖化の原因となっています。



30年間でヒマラヤ氷河が大きく減少



1978年



2008年

※1



生態系への影響も



撮影:埼玉県生態系保護協会川口支部

川口市内で増えている、中部地方より南に棲んでいたツマグロヒョウモン

※1 出典:全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)



川口市地球温暖化防止活動推進センター (NPO法人川口市民環境会議)

住所:川口市朝日4-21-33 朝日環境センター・リサイクルプラザ4階 (平日9時~17時 土日祝日、年末年始は休み)

電話:048-222-9050 FAX:048-222-9051 メール:center@ecolife-kawaguchi.org
<http://www.ecolife-kawaguchi.org>

川口市では平成28年4月より「高温化」から「温暖化」へ名称を変更し使用しています。



再生紙使用



温䁔化の影響

ヒートアイランドの影響もあり、気温は上昇傾向に



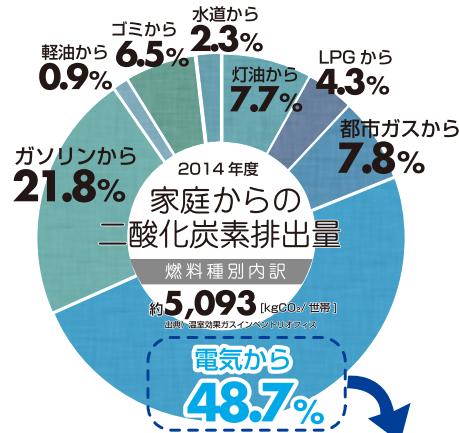
2015年パリの会議で…

地球温暖化はすでに世界各地に影響を及ぼしており、私たち人類にとって大きな課題となっています。パリで開催されたCOP21では、2020年以降すべての国が地球温暖化に取組む枠組みを示した「パリ協定」が採択され、今後ますます対策が求められています。

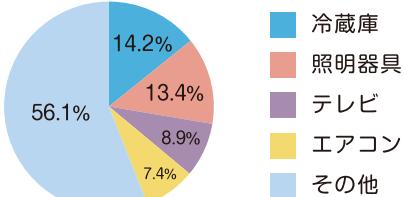


こんなに!?

CO₂は家庭からも!



家庭における消費電力量の内訳 (2009年)



資源エネルギー庁平成22年度 省エネルギー政策分析調査事業
「家庭におけるエネルギー消費実態について」



エコライフDAY

毎年6月の第二日曜日に、チェックシートを使用して各家庭でエコライフをして、減らせたCO₂量を集計・発表する取組みです。

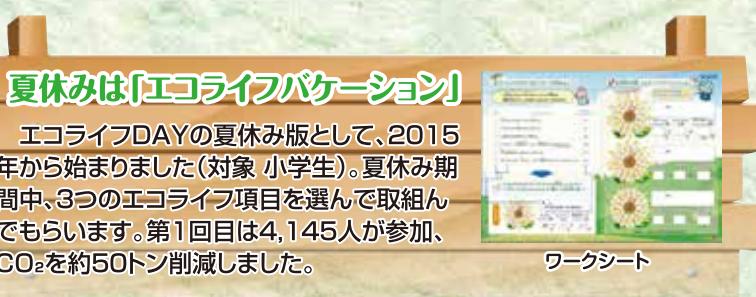
2000年にNPO法人川口市民環境会議が企画・実施し、はじめは17,625人の参加でしたが、その後、川口市・川口市教育委員会との共催となり、2015年度は約10万人が参加、CO₂を約107トン削減しました。環境省の「環境白書」でも紹介され、埼玉県や全国各地などに拡がっています。



チェックシートは、「小学校低学年」「小学校高学年」「中学・高校」「一般」の4種類。



報告ポスター



朝や帰りの時間、給食の時間などに一声かけてくれたら嬉しいなあ



たとえば…

事前指導

- 項目を1つずつ読み合わせしながら、具体的な例を挙げて説明をする。
- 全校放送や児童集会などで、参加を呼びかける。

事後指導

- 夏休みのエコライフバケーションへの参加を呼びかける。
- 川口市全体の集計結果を伝え、児童・生徒のがんばりを評価して次年度につなげる。
- 自分のエコライフ項目を考え取り組んでみるよう呼びかける。
- 日頃の生活の中でも、エコを心がけるように働きかける。例えば、教室を移動するときは電気を消したり、掃除の時雑巾をバケツにためた水で洗う、給食を残さないなど。

センターのホームページに、地球温暖化を教える際に使えるサイトや資料、授業に使える貸出しグッズなどを掲載しています。

次回は、食品ロスをテーマに10月頃お届けします。(バックナンバーはホームページに掲載しています)

また、2016年度から「環境出前講座エコ・スクールン制度」をセンターが実施しています。この他、環境学習に関するご相談にも対応していますので、どうぞお気軽にご連絡ください。